

# 学校の「シンボル」に

館山の房南小

「海の幸」島田さんが複製画を寄贈

今年度開校した館山

市の房南小学校（池田俊

郎校長）に、明治を代表

する画家・青木繁が同市

布良の小谷家で描いた代

表作「海の幸」の複製画

が寄贈され、児童が出入

りする玄関に飾られてい

る。

寄贈したのは、同市犬

石にある「アートプロセ

ス」の代表取締役社長

を務める島田吉廣さん

（66）。

島田さんは、日本に3

人しかいないという厚生

労働大臣認定「スキヤ

ナー一級技能士」の一

人。同じく青木の代表作

「わたつみのいるこの宮

と「海の幸」の複製画を  
作成するため、福岡県の  
石橋美術館（現・久留米  
市美術館）、東京のプリ  
ズストン美術館で実物を  
見学。石橋美術館から複  
製のためのデータを入力  
し、約4年前に複製画を  
完成させた。

「わたつみのいるこの

宮」は、青木の母校・久

留米市立荘島小学校（福

岡県）に昨年秋季ごろに寄

贈されており、「ぜひ房

南小にも作品を寄贈した

いと知人を通して依頼。

いた。

同校の開校に合わせて寄  
贈した。

「旧富崎小学校時代は、

青木繁のつながりから、

荘島小との交流もあっ

た。代表作がある両校が

今後交流を続けてほし

い」と思いを語った島田

さん。

池田校長は「大変素晴

らしいものをいただき感

謝している。学校の一つ

の「シンボル」として大

切にし、子どもたちに伝

えていきたい」と話して

房日新聞 2017.5.9



寄贈した島田さん(左から3人目)と池田校長(同2人目)ら=房南小で